

第13回 美容薬学検定試験 解答・解説

問 1	5	問15	1	問29	2	問43	5	問57	1
問 2	4	問16	4	問30	4	問44	1	問58	5
問 3	3	問17	5	問31	5	問45	2	問59	1
問 4	5	問18	5	問32	2	問46	5	問60	5
問 5	4	問19	2	問33	1	問47	4	問61	2
問 6	2	問20	4	問34	4	問48	2	問62	1
問 7	5	問21	1	問35	3	問49	1	問63	5
問 8	4	問22	1	問36	3	問50	3	問64	2
問 9	1	問23	3	問37	1	問51	4	問65	4
問10	3	問24	5	問38	4	問52	2	問66	3
問11	2	問25	2	問39	1	問53	3	問67	4
問12	4	問26	2	問40	4	問54	2	問68	5
問13	5	問27	3	問41	3	問55	5	問69	2
問14	3	問28	1	問42	4	問56	4	問70	1

- <問26> b：水虫の原因となる白せん菌は、真菌に属します。したがって、水虫の治療には、抗真菌剤が用いられます。
- <問27> c：人種間による髪毛の色は、最外層にある毛小皮（キューティクル）のメラニン色素の量ではなく、コルテックスと呼ばれる毛皮質のメラニン色素の量によって差が生じます。
- <問28> a：太陽から発せられる紫外線（UV）のうち、日焼けの原因となる主な紫外線は、長波が長い紫外線（UV-A波）と、中波長の紫外線（UV-B波）です。UV-C波は人体に障害を及ぼす紫外線ではありますが、成層圏にあるオゾン層でブロックされるため、日焼けの原因にはなりにくいと考えられています。
- <問29> b：ニキビは、正式には尋常性ざ瘡といいます。思春期や10代の頃に男性ホルモンの分泌が活発になり、皮脂の分泌が多くなってそれを栄養にしてアクネ菌という細菌が増殖し、毛穴が詰まり、そして小さな発疹ができます。
- <問30> d：アポクリン汗腺は大汗腺と呼ばれており、わきの下やへそ周り、陰部など、からだの一部に分布しています。アポクリン汗腺から出る汗の出口は毛孔であり、この毛孔からタンパク質や脂質、アンモニアなどを含んだ、粘性（粘り気）のある汗が出ます。
- <問39>～<問41>本文：  
「水中のカルシウムやマグネシウムを炭酸カルシウム（CaCO<sub>3</sub>）に換算し、その炭酸カルシウムが水にどの程度含まれているか数値化したものを硬度といい、それが低い水を軟水とよんでいる。洗剤（石けん）を使用し、すすいでも肌や髪に残る石けんカスは肌や髪のトラブルの原因になるが、使用する水が硬水であるほど石けんカスが残り、肌や髪のトラブルを招く。」

以上